

オンラインを活用した海外交流の実施について

1 主旨

新型コロナウイルス感染症の拡大による令和2年、3年度の海外派遣事業の中止にともない、この間派遣できなかった区立中学2、3年生を対象として、オンラインを活用した海外交流を試行的に実施し、国際的視野を広め、国際社会に対応できる能力の基礎を培うための事業を行う。

2 目的

海外の生徒等とのコミュニケーションを通じて、生徒が自分自身や世界のことを考えたり、自分の意見を伝えるために表現したりする力を育成するために、オンラインを活用した海外交流を実施する。

3 事業概要

- (1) 対象者 区立中学2、3年生
- (2) 対象人数 20人
- (3) 交流先 オーストラリア（姉妹都市が存在する国の中から時差を考慮）
- (4) 日時 令和4年2月26日（土）及び27日（日）午前10時～午後1時の2日間のプログラム
（事後学習：3月5日（土）午後2時～3時半）
- (5) 参加方法 各家庭から ZOOM により参加
- (6) 実施手法 業務委託
- (7) 経費 496,000円（税込み）

4 内容

○1日目

- (1) オーストラリアについて学ぶ
 - ・地理や歴史について
 - ・自然について（動物や植物等）
 - ・学校生活やライフスタイルについて 等
- (2) 簡単な英会話の練習
- (3) オンラインによる現地生徒やその家庭との交流
 - ・自己紹介
 - ・学校生活や現在興味をもっていることについて
（生徒5人に1家庭、日本語と英語が可能なスタッフがホストになる。）

○2日目

(1) オンラインによる現地生徒やその家庭との交流(前日の続き)

- ・将来の夢やなりたい職業について
- ・オーストラリアの職業や仕事の状況について

○事後学習

(1) 各班で交流した内容についての全体での共有

(2) 交流から学んだことの振り返り

5 周知、公募方法

(1) 対象生徒にチラシを配布

(2) メールにより、個別に申し込みをする。(なお、多数の場合は抽選とする。)

6 その他

(1) 今回のオンラインによる海外との交流事業の効果等を検証し、来年度以降の実施のあり方を検討していく。

7 今後のスケジュール(予定)

令和3年11月 文教常任委員会にて報告

12月 対象生徒へチラシを配布、公募

令和4年 1月 参加者決定

2月 オンラインを活用した海外交流実施

3月 事後学習実施